

ちの寒天 project プレゼンツ

寒天 博覧会

in ちの

ちの
を
編む
スピ
ン
オ
フ

会場 / 茅野市民館 イベントスペース

2017年3月4日[土] 14:00-18:00 参加費 / 無料

このまち「ちの」に、アートな視点できらりと光をあてる、宝探しの連続講座「ちのを編む」。茅野市美術館により 10月から3月までの5回、実施している連続講座です。今回はそのスピンオフ企画。茅野の宝物のひとつである「寒天」に光をあて、寒天文化を地域の皆さんとともに守り、新しい可能性について考えていこうとする「ちの寒天 project」の「寒天博覧会 in ちの」を開催します。トークイベントではゲストに編集者の藤本智士さんを迎え、コーディネーター、パネラーと共に「ちの」と「寒天」について考えてみます。

主催 / 茅野市ミュージアム活性化推進委員会

協力 / のんびり合同会社、松木寒天産業株式会社、株式会社コト社

問い合わせ / ちの寒天 project 〒391-0013 長野県茅野市宮川 2623 番地 松木寒天産業株式会社内

TEL 0266-72-4121 FAX 0266-72-4122 E-mail web@kanten.co.jp

※当事業は文化庁「平成28年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の補助事業です。



第1部

14:00-15:30
寒天博覧会 in ちの

茅野でつくられた棒寒天を使い、秋田のおかあさんたちが何でも寒天で固めてしまう。実は秋田の常識。そんなおかあさんたちによるこだわりの寒天を「天使の寒天博覧会」として腕前を競う企画が開催されました。その寒天博覧会をここ茅野でも！！

秋田から寒天使の照井律さんをお招きして、茅野のおかあさんたちといっしょに寒天博覧会を開催します。

ゲスト審査員 / 照井律（秋田の寒天名人） 他

審査員 / トークゲスト プロフィール

藤本智士（編集者）

1974 年生まれ。兵庫県出身。秋田県発行のフリーマガジン『のんびり』のほか、吉本興業発行の『おおらかべ新聞』など、編集を軸にローカルデザインを考える事例が話題に。編集・原稿執筆を手がけた『ニッポンの嵐』は、発売4日で20万部を超える大ヒット。近著に『ほんとうのニッポンに出会う旅』（リトルモア）、『BabyBook』（コクヨ S&T）など。

第2部

16:00-18:00
トークイベント

「ちのを編む」は、茅野市ミュージアム活性化事業の一環として、2016 年度後半に全5回、毎回変わるゲストトークに加え、参加された皆さんとのクロストークを行うトーク企画。ちの寒天 project では、「ちのを編む」を茅野で続いてほしいトーク企画として考え、秋田や日本全国でローカルを発信する編集者の藤本智士さんをお招きし、スピンオフとして企画しました。

パネラー / 熊澤美典（地元の寒天製造業 従業員） 他

コーディネーター / 瀧内貫（株式会社コト社 代表取締役）



参加申し込み

FAX 0266-72-4122 E-mail web@kanten.co.jp

ちの寒天 project 〒391-0013 長野県茅野市宮川 2623 番地 松木寒天産業株式会社内
参加ご希望の方は下記の内容を郵送、FAX、E-mail のいずれかでお送りください。

お名前

所属（団体・店名等）

ご住所

年齢

歳

TEL

FAX

E-MAIL

寒天名、主な材料、こだわりポイント（寒天博覧会出展希望の方のみ記入）

寒天博覧会 in ちの 応募資格 博覧会当日、会場に寒天をつくって持ってこられる方 / 材料には天然寒天（棒寒天）を使い、型に流したものに限り
ます / ご応募いただけるのは1品に限らせていただきます。

書類審査にて出場者を決定し、後日通知させていただきます。審査を通過し出場が決定した方には、博覧会当日、寒天をご持参いただきます。（レシピなどもご紹介いただく場合があります）